長崎日本語学院

募集要項

索 引

1 授業日 …… 1

2 授業時間帯 …… 1

3 コース及びレベル …… 1

入学時期・コース …… 2

申請から入学までの流れ …… 2

4 出願について
(1) 入学資格 …… 3

(2) 入学時期と出願締切 …… 3

(3) 出願方法 …… 3

(4) 選考方法 …… 3

(5) 選考料 …… 3

5 入学・設置コース
学費 …… 4

振込先 …… 5

6 入寮について
(1) 寮の案内 …… 6

(2) 入寮費 …… 6

7 返金規定 …… 7

8 「留学ビザ」申請必要書類
(1) 注意事項 …… 8

(2) 本人が準備する書類 …… 8

(3) 経費支弁者が準備する書類

① 経費支弁者が本人の場合 …… 9

② 経費支弁者が本国居住の親又は親族の場合 …… 9

③ 経費支弁者が日本居住の親又は親族の場合 …… 10

9 ACCESS 学校案内図 …… 11

1 授業日

毎週月曜日～金曜日
※国民の祝日、土曜日、日曜日及び夏休み・冬休み・春休みは休業

2 授業時間帯

午前クラス		午後クラス	
1	09:00～10:30	1	13:00～14:30
2	10:45～12:15	2	14:45～16:15

3 レベル及びコース

コースは入学時期に応じた3コースです。
レベルは、CEFR(JFS)A1～C1までを習得します。
1年進学コースはCEFR(JFS) A1～B1まで、1年6か月進学コースはCEFR(JFS) A1～B2まで,
2年進学コースはCEFR(JFS) A1～C1までを習得し、授業内容(Can-do)にあるとおり、
進学した大学や専門学校で、日本人とともに学べる日本語を学習します。
進学先に合わせて、受験指導、面談指導、小論文対策を行い、
希望する進路へ進めるようサポートします。

学校行事も充実しており、スピーチコンテストや遠足、日本文化体験など、楽しみながら
日本語力を高めることができます。

加えて、進学をせずに特定技能ビザ等で就職を考えている学習者も応援します。

レベル別名	授業内容(Can-do)
CEFR[1](JFS[2]) A1～A2	日常的表現と基本的な言い回しが理解でき、個人的な情報について質問し答えることができ、身近な話題は情報交換できる。
CEFR(JFS) A2～B1	身近な話題で標準的な話し方であれば主要な点が理解でき、関心のある話題であれば筋の通った簡単な文章が作れる。日本語能力試験N4～N3
CEFR (JFS)B1～B2	専門分野の複雑な話題でも主要な内容が理解でき、日本人とのやり取りが自然にでき、明確な文章が書ける。　日本語能力試験N3～N2
CEFR(JFS) B2～C1	高度な内容の長い文章の含意が把握でき、それらを自然に話せる。明確で構成がしっかりした文章が書ける。日本語能力試験N2～N1

注
1)CEFRとは、Common European Framework of Reference for Language :Learning,teaching,assessment
(外国語の学習,教授,評価のためのヨーロッパ共通参照枠)の略です。
2)JFSとは、CEFRを基にした日本の国際交流基金が開発した枠組みです。
Japan Foundation　Standard for Japanese-Language Educationの略で、通称JFスタンダード。

本学院では、外国語の世界基準でレベルアップを図り、「何ができるか」＝Can-doを重視します。

[入学時期・コース]

入学時期	コース(授業時間)
4月入学	・進学2年(1600時間)
10月入学	・進学1年6ヶ月(1200時間)
4月入学	・進学1年(800時間)

本学院は近隣にある長崎国際大学、長崎短期大学、九州文化学園調理師専門学校を運営する学校法人九州文化学園グループのメンバーです。

[申請から入学までの流れ]

内　　容	4月入学	10月入学
出願	**前年9月上旬～11月上旬**	**当年2月上旬～5月上旬**
入学選考	書類選考 面　接	書類選考 面　接
入学申請資料の提出期限	11月中旬	5月中旬
在留資格認定証明書の申請	12月中旬	6月中旬
在留資格認定証明書の申請交付	2月下旬	8月下旬
入　学	4月上旬	10月上旬

4 出願について

(1)入学資格

1、本国において通常過程による12年の学校教育課程を修了している者
　又は修了見込みの者。

2、最終学校を卒業した後、4年以上を経過していない者。

3、日本語能力試験N5以上、又は学習歴150時間以上

(2)入学時期と出願締切

期間	入学時期	出願締切
2年	4月	11月10日
1年6ヶ月	10月	5月20日
1年	4月	11月10日

(3)出願方法

本学院の事務所（最終ページにて記載）に出願書類を提出して下さい。

(4)選考方法

書類審査と面接で選考します。

(5)選考料

1万円

5 入学・設置コース

設置コース	目的	修業期間	授業時間	授業週数	入学時期	生徒納付金(円)				
						選考料	入学金	授業料	教育充実費	計
進学2年	進学	2年	1,600	80	4	10,000	50,000	1,200,000	100,000	1,360,000
進学1年半	進学	1年6ヶ月	1,200	60	10	10,000	50,000	900,000	75,000	1,035,000
進学1年	進学	1年	800	40	4	10,000	50,000	600,000	50,000	710,000

学費

2年コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥50,000	—	¥50,000
授業料	¥600,000	¥600,000	¥1,200,000
教育充実費	¥50,000	¥50,000	¥100,000
小計	¥700,000	¥650,000	¥1,350,000

1年半コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥50,000	—	¥50,000
授業料	¥600,000	¥300,000	¥900,000
教育充実費	¥50,000	¥25,000	¥75,000
小計	¥700,000	¥325,000	¥1,025,000

1年コース	初年度	次年度	総計
入学金	¥50,000	—	¥50,000
授業料	¥600,000	—	¥600,000
教育充実費	¥50,000	—	¥50,000
小計	¥700,000	—	¥700,000

・在留資格認定証明書取得後、在外公館でビザ（査証）を不許可にされた場合は金額返金致しますが、自己都合の場合で辞退した場合は申請事務手数料￥10,000を徴収します。

・次年度の授業料納付は当学院指定口座へ外国送金でお願い致します。

【委託徴収金】　15,000円

・健康診断料、共済へ予納する金額です。
・学院が代理で支払手続きを行います。

健康診断検診料	¥　3,000	学校保険法により、1年1回の健康診断が義務付けられています。その検診料です。	1回分
留学生共済掛金	¥　12,000	留学生のための共済に加入します。 留学生の病気・事故・怪我などに対する備えです。	1年分
合計	¥　15,000		

【入学前納金】

学費	¥710,000
委託徴収金	¥15,000
入学前納金	¥725,000

※寮費を一緒にお支払い下さい。
※選考料￥10,000.ーをお支払いください。

【振込先】

銀行名	十八親和銀行　早岐支店
銀行住所	長崎県佐世保市広田3-1-4
口座の種類	普通預金
口座番号	3136769
口座名義人	南風崎MGレジデンス長崎日本語学院

※国際送金にかかわる手数料は全て学生の負担となります。

【海外送金の場合】

＜Beneficiary bank＞

Bank name:	THE JUHACHI-SHINWA BANK,LTD.
Branch:	Haiki
Address:	3-1-4 Hirota, Sasebo-shi,Nagasaki-ken,Japan
Account type:	saving account
Number:	3136769
Name:	Haenosaki MG Residence Nagasaki Japanese Language School
Swift cord:	SHWAJPJT

【入学後の納入規定】
①1年6ヶ月コースの場合、残り6ヶ月分の授業料を当校が指定した期限内に一括納入します。
②2年コースの場合、残り1年分の授業料を当校が指定した期限内に一括納入します。

6 入寮要項

(1)寮の案内

寮の名称	南風崎MGレヂデンス
住所	〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町253-2
学校へのアクセス	募集要項「学院案内図」を参照してください。
施設	
宿泊施設の設備	<各部屋の設備> 机・椅子・ロッカー・ベッド・ ユニットバス(トイレ・シャワー) <共有部分の設備> 自動販売機・ランドリールーム(有料)・エレベーター・自転車置場・ 集合キッチン・グラウンド・体育館(有料)・free wifi

(2)入寮費

・本校は全寮制となっています。
・1年間の寮費は入学前に学費と併せてお支払いいただきます。

	2人部屋	備考
入寮費	¥30,000	
部屋代	￥216,000 (￥18,000/1ヶ月)	1年分
寮費計	¥246,000	

・布団のレンタルを希望される方は10,000円を寮費と併せてお支払いください。

・電気・温水料等は毎月基本料金と使用料をお支払いください。

7　返金規定

一旦納入した費用は原則として返金しません。特に選考料はいかなる理由でも返金しません。
また、入学前・後にかかわりなく天災及び戦争を理由とする取り消しに対しても返金しません。
なお、下記の場合は例外として申し出を受けてから1か月後に返金します。

(1)入国管理局で不許可になった場合
　選考料を除き返金します。ただし虚偽の申請であることが判明した場合は返金しません。

(2)日本大使館で不許可になった場合
　拒否通知書と入学許可書を本学院に提出した場合に限り、選考料と入学金を返金します。

(3)入国管理局で許可されながら、本人都合で入学しなかった場合
　① 入国前の場合:在留資格認定証明書と入学許可書を返却した場合に限り選考料と入学金を除き返金します。
　② 入国後の場合:いかなる理由でも返金しません。

(4)入国して手続きを完了した後の場合
　いかなる理由でも返金しません。

8「留学ビザ」申請必要事項

(1)注意事項

①卒業証明書・残高証明書等の書類は3か月以内の日付で原本のみ有効です。

②入国管理局に提出した書類は返却されません。

※原本類は入学後返却されますが、控えの必要な方は事前にコピーをとってから送ってください。

③日本語以外の言語で作成された書類には、日本語訳を添付してください。

④志願者本人が直筆で記入し、修正液は使用できません。

(2)本人が準備する書類

[注]※印の書類は規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

		注意事項
※1	入学願書	すべての項目を記入すること。 氏名はパスポートに記載された氏名を記入すること。
※2	履歴書	現在までの学歴・職歴は空白の期間のないよう記載すること。 学歴・職歴が不規則な場合、その証明書類も必要です。 兵役やアルバイト等は職歴に記載すること。 配偶者がいる場合は留学同意書を提出すること。 学校の所在地を00号まで記載すること。
3	就学理由書	日本留学への熱意が伝わるよう、現在の状況、留学の目的、将来の夢 などを詳しく記載する。
4	写真8枚	縦4cm×横3cm　6か月以内に撮影された同一のもの。 裏面に氏名を記入すること。
5	最終学歴の卒業証明書	卒業証明書原本。 在学中の場合は在学証明書、休学中の場合は 休学証明書、中途退学の場合は退学証明書が必要となり、併せて 高校の卒業証明書も提出すること。
6	最終学歴の成績証明書	在学中の場合は、現在の成績証明書。 (ベトナム国籍の方は高校成績表も必要です。)
7	日本語学習経歴証明書	日本語能力試験N5合格以上の学力を有している証明となるもの。 日本語学習歴が無い場合や日本語学習歴を証明できない場合は 本学院に連絡すること。
8	在職証明書	過去に在職した事がある者、又は現在在職中の者は 職種、地位、勤務年数等が記載されたもの。
9	パスポートのコピー	未所持者は身分証明証等コピーを提出すること。日本への 入国歴がある場合は、出入国スタンプのあるページも添付すること。

(3)経費支弁者が準備する書類

①経費支弁者が本国居住の親又は親族の場合

[注]※印の書類は、規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	・必ず経費支弁者本人が記入すること。 ・支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	経費支弁書の記載金額をもとにコースの期間に見合う分の残高が必要です。
3	親族関係証明書	申請者本人の戸籍謄本、出生証明書等
4	身分証のコピー	パスポートのコピーでも可。
5	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの。
6	収入/納税証明書	経費支弁者のこの3年間の収入を証明するもの。
7	預金通帳の写し等	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで資金形成過程を明らかにする資料
8	過去3年資産形成過程証明書	資産形成のこの3年間の過程を証明するもの。

②経費支弁者が本人の場合

[注]※印の書類は規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

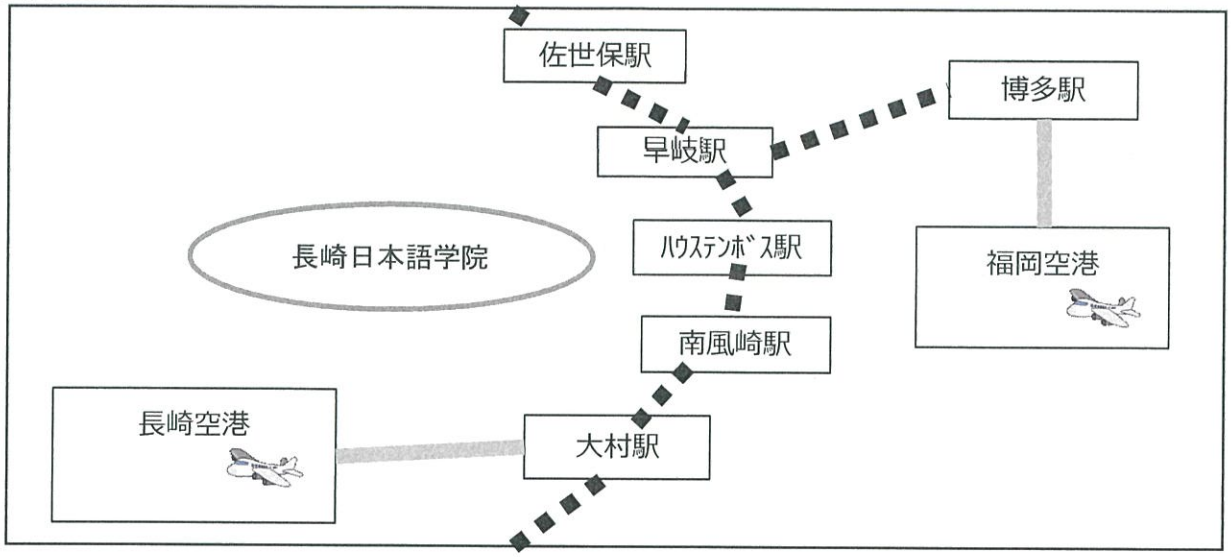
	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	・必ず経費支弁者本人が記入すること。 ・支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	・経費支弁書の記載金額をもとに コースの期間に見合う分の残高が必要です。
3	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの。
※4	誓約書	誓約書の内容をよく読み記入すること。
5	収入/納税証明書	経費支弁者のここ3年間の収入を証明するもの。
6	預金通帳の写し等	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで資金形成過程を明らかにする資料。

③経費支弁者が日本居住の親又は親族の場合

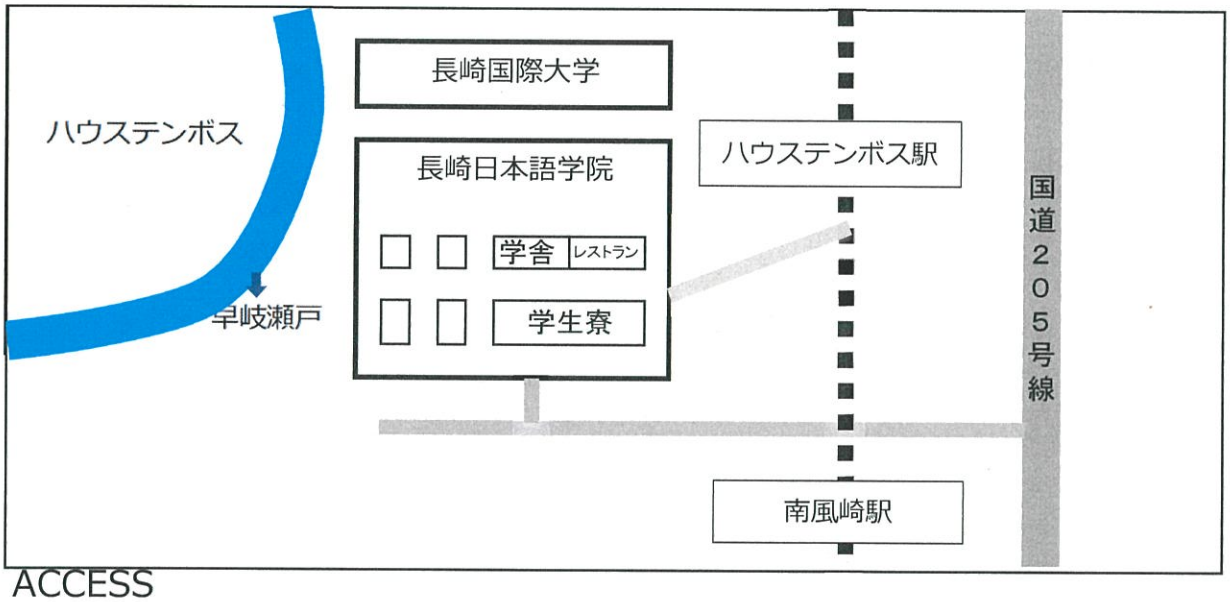
[注]※印の書類は規定の書式があり、申請日から3か月以内のものに限ります。

	書類等	注意事項
※1	経費支弁書	必ず経費支弁者本人が記入すること。 支弁方法は銀行送金のみ有効。
2	預金残高証明書	経費支弁書の記載金額をもとに コースの期間に見合う分の残高が必要です。
3	親族関係証明書	申請者本人の戸籍謄本、出生証明書等。
4	パスポートのコピー	外国籍の方のみ必要。 写真のあるページとビザのあるページのコピーが必要。
5	在留カードのコピー	外国籍の方のみ必要。両面コピーすること。
6	在職証明書	在職中の者は職位、地位、勤務年数等の記載のあるもの
7	住民票	「世帯全員」が記載してあるもの
8	印鑑登録証明書	印鑑を押す箇所には必ず「実印」を使用すること。
9	収入/納税証明書	経費支弁者のここ3年間の収入を証明するもの
10	預金通帳の写し等	預金通帳の写しや出入金記録明細書などで資金形成過程を 明らかにする資料。
11	課税証明書	会社役員・自営等の場合

9 ACCESS



学院案内図　MAP OF THE SCHOOL



ACCESS

PLANE	福岡空港	地下鉄	→ ＪＲ博多駅	→	ＪＲハウステンボス駅
	長崎空港	バス	→ ハウステンボス	→	徒歩15分
TRAIN	ＪＲ博多駅		→ ＪＲ早岐駅	→	ＪＲハウステンボス駅
BUS	バス博多駅		→ バス卸本町入口	→	バス南風崎中央

長崎日本語学院　ＮＡＧＡＳＡＫＩ　ＪＡＰＡＮＥＳＥ　ＬＡＮＧＵＡＧＥ　ＳＣＨＯＯＬ
〒８５９－３２３６　長崎県佐世保市南風崎町２５３－２
253-2　Haenosaki-Cho　Sasebo-Si　Nagasaki-Ken　JAPAN　859-3236
ＴＥＬ：８１＋（０９５６）－５９－３９１０
ＦＡＸ：８１＋（０９５６）－５９－３９１１
E-mail　nng@nagasaki-mg.com
URL　http://nagasaki-mg.com